

# VIII 群馬県防災航空隊

# 1 概 要

群馬県防災航空隊は、平成9年1月1日に発足、同年5月20日に県内の消防本部から選抜された消防隊員8名と民間航空会社から派遣された運航隊員6名により編成された14名が、防災ヘリ「はるな」を擁して消防防災活動を開始し、平成17年度から消防隊員を1名増員し、総員15名の体制で活動にあたっている。

就航以来、17年が経過したが、主な緊急出動事例として、平成10年8月の栃木県黒磯市・那須町の余笹川流域における氾濫河川で8名の水難救助、平成12年6月の尾島町地内の工場爆発火災の発生による上空調査活動、同年8月の谷川岳湯掛曾川松ノ木沢付近における鉄砲水で中州に取り残されたスポーツ少年団員9名の救助、平成15年11月の山梨県富士山8合目における4名の多重遭難救助応援、平成16年10月の新潟県中越地震における被災者救助、平成19年9月の台風9号による災害において南牧村を始めとする県内被災地域での災害救助活動、平成20年度の岩手・宮城内陸地震での被災者救助、平成23年3月11日に発生した東日本大震災では地震発生直後に県内被害状況の確認を行った後、群馬県緊急消防援助隊航空部隊として出動し、任務解除となった3月31日までの間、16日間にわたり宮城県及び福島県での災害救助活動にあたるなど、これまで幾多の防災航空活動を展開し、その使命を果たしてきた。

また、県内4病院と協定し、病院から医師を防災ヘリに同乗させ現場に急行する「ドクターヘリの運用」を平成20年6月1日から開始した。

こうした活動を通じて県民から信頼される防災航空隊が築かれてきたが、今後も安全運航を第一としながら、より一層迅速な救助態勢を構築していく必要がある。

平成25年度の活動状況は、総飛行件数438件、総飛行時間375時間余となっているが、その内容は次のとおりである。

## (1) 活動状況

### ア 緊急運航

緊急運航とは、火災防ぎょ活動、救助活動、救急活動、災害応急対策活動及び広域航空消防防災応援活動を指し、市町村、消防本部又は総務省消防庁長官等からの運航要請により出動するもので、防災ヘリコプター本来の最も重要な任務である。

### イ 防災業務

#### (ア) 合同訓練等への参加

県、市町村及び消防本部等が実施する防災訓練等に積極的に参加することとしており、平成25年度は伊勢崎市で開催された群馬県総合防災訓練を含め、参加実績は59件（54時間50分）を数え、日頃から関係機関と協力連携しながら防災行動力の向上に努めている。

#### (イ) 調査撮影

被災場所等の調査撮影を指す。

#### (ウ) その他

その他の防災業務を指す。

ウ 運航管理業務

(ア) 自隊訓練

操縦士の操縦訓練、養成教育訓練及び航空隊員を対象とした救助救出訓練等を指し、群馬県特有の地形や気象に的確に対応できるよう日々訓練を重ねている。

(イ) 試験・検査

ヘリコプター整備後の試験・無線機の試験等法定検査以外の試験飛行及び航空局、総合通信局の法定検査を指す。

(ウ) その他

運航管理上必要な調査及び撮影等を指す。

エ 行政業務

上記以外の行政業務で運航したものを指す。

(2) その他

ア 点検整備による運航停止日数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0	0	0	7	0	0	0	0	0	26	12	0	45

(内容) 7月の7日間は300時間点検、1月及び2月の38日間は定期耐空検査に伴う運航停止である。

平成25年度の出動可能日数は320日で、出動稼働率は87%であった。

なお、機体の不具合であっても復旧までの作業が1時間程度の場合は、運航停止日数に含まない。

イ 緊急運航出動状況

平成25年度は、194件の緊急運航に出動した。

## 2 群馬県防災ヘリコプター活動状況

区分	緊急運航					防災業務				運航管理業務				その他の行政業務	合計	
	火災出動	救助出動	救急出動	災害応急対策	他県応援活動	訓練		調査撮影	その他	小計	自隊訓練	試験検査	その他			小計
						他県等	市町村・消防									
4月	2	3	1		1	7					25	1		26	33	
	3:35	1:54	0:16		2:10	7:55					25:00	0:25		25:25	33:20	
5月	7	4	5		10	26				4	2	2		16	49	
	12:55	2:33	2:02		23:50	41:20				2:00	1:15	0:50		13:35	59:15	
6月	1	7	7		4	19				3	4	1		10	36	
	2:45	6:19	6:06		4:30	19:40				2:40	3:30	0:25		7:50	33:40	
7月		2	5		2	9				2	10	5		10	31	
		1:18	3:02		1:05	5:25				1:50	7:40	2:10		6:45	21:40	
8月		9	9		2	20				1	3	1		16	42	
		6:54	3:21		1:15	11:30				1:40	0:50	0:25		14:30	30:10	
9月		5	7	1	2	15				3	3	3		20	45	
		2:16	3:19	0:55	1:25	7:55				1:30	1:50	1:10		16:40	30:40	
10月		13	8		1	22				6	2	1		16	47	
		9:31	3:09		0:45	13:25				5:05	1:10	0:25		13:35	33:50	
11月		8	16		4	28				3	7	2		13	53	
		4:29	8:26		2:50	15:45				2:55	2:10	0:50		11:20	37:10	
12月		2	7			9				4	2	1		12	27	
		0:59	3:06			4:05				5:15	2:00	0:25		9:15	20:35	
1月			2			2						1		1	3	
			1:05			1:05						0:30		0:30	1:35	
2月		10	9	7	1	27				1	1	8		9	37	
		8:55	4:15	7:50	1:05	22:05				0:30	0:55	7:05		8:00	30:35	
3月	2		3	2	3	10				1	4	1		20	35	
	1:05		3:10	6:50	9:15	20:20				1:15	2:50	0:25		18:35	43:00	
合計	12	63	79	10	30	194	8	26	35	3	72	27		169	438	
	20:20	45:08	41:17	15:35	48:10	170:30	10:05	18:40	26:05	1:40	56:30	15:05		146:00	375:30	

※ 上段は運航件数、下段は運航時間を表示

### 3 平成25年度緊急運航活動内容

種別	火災出動	救助出動	救急出動	災害応急	広域応援	合計
件数	12	63	79	10	30	194

No.	種別	出動日時・運航時間	出動場所	活動概要
1	救助 (水難)	4月7日 15時05分 50分	沼田市新町地内 片品川 君河原橋付近	要救助者2名が川に流され、1名は地上隊で救出済み。もう1名の捜索を実施するも発見に至らず。現場指揮隊から要救助者は1名のみと判明。要請解除となり帰隊する。
2	火災 (林野)	4月14日 15時00分 1時間50分	前橋市富士見町 赤城山地内	富士見総合グラウンドにて前橋市消防局消防隊から給水を受け10回(4,100L)の散水を実施する。
3	火災 (林野)	4月16日 11時35分 1時間45分	甘楽郡甘楽町天引 堂の入地内	南牧ヘリポートでの自隊訓練から群馬ヘリポートに帰隊中、林野火災を発見し、富岡甘楽消防本部へ連絡。 燃料補給後に出動、甘楽町陸上競技場にて富岡甘楽広域消防本部消防隊から給水を受け、15回(7,400L)の散水を実施する。
4	救助 (水難)	4月25日 16時05分 35分	邑楽郡明和町 川俣地内 昭和橋下流利根川	32歳男性の釣り人が身動きがとれなくなったもの。リバーシブルレスキュースリングにて利根川左岸へスライド救助し、館林地区消防本部地上隊に引き継ぐ。 (救助人員1名)
5	救助 (山岳)	4月28日 13時40分 26分	富岡市妙義町 金洞山	53歳男性が滑落し、左足を負傷したもの。救助用縛帯で救出し、もみじ平公園北ゾーンにて富岡甘楽広域消防本部救急隊に引き継ぐ。 (救助人員1名、救急搬送人員1名)
6	救急 (一般負傷)	19分	鷹返しの頭付近	
7	広域応援火災 (林野)	4月28日 15時00分 1時間10分	長野県諏訪市 車山地内	車山地内にて畦焼きが拡大し林野火災となり、広域応援要請があったもの。霧ヶ峰スキー場駐車場にて諏訪広域消防本部消防隊から給水を受け、11回(4,700L)の散水を実施する。 防災ヘリ5機、自衛隊ヘリ2機が消火活動を実施する。
8	火災 (その他)	5月3日 14時50分 10分	高崎市箕郷町 富岡地内 鳴沢湖南付近	竹林が延焼し、上空偵察の要請を受け出場したもの。 現場上空で偵察活動を実施後、要請解除となりNo.9の広域応援救助へ出場する。
9	広域応援救助 (山岳)	5月3日 15時00分 37分	長野県長野市地内 飯縄山山頂付近	55歳女性が登山中に両大腿部痙攣のため、歩行不能となったもの。吊り下げ式救助担架で救出し、長野市民病院屋外ヘリポートにて病院関係者に引き継ぐ。 (救助人員1名、救急搬送人員1名)
10	広域応援救急 (一般負傷)	38分		
11	火災 (林野)	5月4日 13時30分 2時間15分	前橋市富士見町 赤城山地内	坂東緑地公園を基点に真壁調整池にて自給水により11回(4,900L)の散水を実施。燃料補給後、利根川田口緑地を基点に真壁調整池にて自給水により2回(1,100L)の散水を実施。
12	救助 (山岳)	5月5日 11時00分 28分	吾妻郡中之条町 五反田地内 嵩山	83歳男性が登山中に呼吸困難となり歩行不能になったもの。吊り下げ式救助担架で救出後、吾妻広域消防本部救急救命士を救助縛帯でピックアップ。シルクパークにて群馬県ドクターヘリ及び吾妻広域消防本部救急隊に引き継ぐ。 (救助人員1名、救急搬送人員1名)
13	救急 (急病)	22分		

No.	種別	出動日時・運航時間	出動場所	活動概要
14	火災 (林野)	5月5日 14時25分 35分	利根郡川場村 天神地内 滝之沢大橋付近	現場上空到着後、鎮圧になり上空偵察に切り替わる。上空から現場を確認後、火災及び白煙が認められず、地上対応となり要請解除、帰隊する。
15	火災 (林野)	5月7日 5時00分 5時間45分	桐生市菱町 2丁目地内 黒川ダム西側付近	大規模広域応援要請をし、群馬工科大学グラウンドを拠点に「はるな」「アルプス」「おおりり」が桐生市消防本部消防隊から給水を受け散水を実施。「あかふじ」、「あらかわ4」がさくら遊園を拠点とし梅田湖から自吸水し散水消火活動を実施。自衛隊ヘリ2機は桐生市陸上競技場を拠点とし、梅田湖にて自吸水し、散水活動を実施する。
16	火災 (林野)	5月7日 16時20分 2時間19分	甘楽郡下仁田町 平原地内	広域航空応援要請をし、下小坂グラウンドを拠点に「はるな」、「あらかわ4」が富岡甘楽消防本部消防隊から給水を受け、8回3,500Lの散水を実施。「あかふじ」は丹生湖にて自吸水し9回6,480Lの散水を実施するが鎮火に至らず。翌日の8日に富岡消防警防課課長が搭乗し、上空偵察を実施。その後、富岡甘楽消防隊から給水を受け、4回、1,900Lの散水を実施。
17	火災 (林野)	5月8日 5時00分 1時間25分		
18	広域応援火災 (林野)	5月8日 16時00分 2時間25分	山梨県韮崎市 穂坂町上今井地内 山林内	韮崎滑空場にて、笛吹市消防本部消防隊から給水を受け、8回(4,300L)の散水を実施する。日没のため、双葉ヘリポートにて燃料給油し帰投する。
19	広域応援火災 (林野)	5月9日 6時00分 2時間50分	山梨県甲府市 上帯那郡地内 昇仙峡	韮崎滑空場にて、峡北消防本部消防隊から給水を受け12回(6,900L)の散水を実施する。その後、No.20に転戦する。
20	広域応援火災 (林野)	5月9日 8時55分 2時間25分	山梨県韮崎市 穂坂町上今井地内 山林内	No.19からの転戦。 韮崎滑空場にて、峡北消防本部消防隊から給水を受け13回(8,200L)の散水を実施する。その後、No.21に転戦する。
21	広域応援火災 (林野)	5月9日 12時20分 5時間30分	山梨県甲府市 上帯那郡地内 昇仙峡	No.20からの転戦。 韮崎滑空場にて、峡北消防本部消防隊から給水を受け22回(13,100L)の散水を実施する。
22	火災 (林野)	5月10日 10時10分 1時間20分	甘楽郡甘楽町 白倉地内	甘楽町陸上競技場にて、富岡甘楽広域消防本部消防隊から給水を受け10回(5,000L)の散水を実施する。その後、上空偵察を実施し、要請解除となり帰投する。
23	広域応援火災 (林野)	5月10日 13時50分 2時間	山梨県南都留郡 道志村地内	給水場所の都留市総合運動公園陸上競技場に気流が悪く着陸できず。双葉ヘリポートにて給油後、上空偵察を実施する。その後、要請解除となり帰投する。
24	広域応援火災 (林野)	5月10日 16時15分 2時間10分	長野県長野市 松代町大室地内 長野県農業大学校 南	長野県消防学校にて、長野市消防局消防隊から給水を受け9回(4,300L)の散水を実施する。
25	救助 (山岳)	5月12日 16時50分 27分	渋川市赤城町 北赤城山 山林内	72歳女性が滑落し、左肩を負傷したものの。救助用縛帯で救出し、赤城総合運動場にて渋川広域消防本部救急隊に引き継ぐ。 (救助人員1名、救急搬送人員1名)
26	救急 (一般負傷)	18分		
27	広域応援救助 (山岳)	5月14日 7時55分 3時間35分	栃木県鹿沼市 草久地内	72歳男性が昨日から入山し、帰宅しないため捜索救助の要請となったもの。栃木県警航空隊と交互で捜索を実施するも発見に至らず、地上対応となる。
28	広域応援火災 (林野)	5月15日 14時00分 2時間25分	長野県長野市 大岡地内 山林内	アルプス展望広場にて、長野市消防局消防隊から給水を受け5回(2,200L)の散水を実施する。また、2回の上空偵察を実施する。

No.	種別	出動日時・運航時間	出動場所	活動概要
29	救急 (その他)	5月16日 12時30分 50分	渋川市北橋町 真壁筒場島 北橋総合運動場	交通事故による多数傷病者発生で、重症の62歳女性を北橋総合運動場に先着している群馬県ドクターヘリから太田記念病院に転院搬送要請を受け出場したもの。北橋総合運動場で群馬県ドクターヘリから引き継ぎ、太田市消防本部で太田記念病院関係者に引き継ぐ。 (救急搬送人員1名)
30	救助 (山岳)	5月23日 11時20分 1時間09分	渋川市中郷 子持山 獅子岩付近	56歳女性が約5m滑落し、右足を負傷したものの。渋川広域消防本部地上隊と現場に居合わせた谷川岳警備隊の協力を得てピックアップ場所へ搬送後、救助用担架で救出し、有馬野球場にて渋川広域消防本部救急隊に引き継ぐ。 (救助人員1名、救急搬送人員1名)
31	救急 (一般負傷)	16分		
32	救助 (山岳)	5月25日 14時10分 29分	渋川市伊香保町 水沢山	47歳女性が登山中に転倒し、右足を負傷したものの。救助用担架で救出し、有馬野球場にて渋川広域消防本部救急隊に引き継ぐ。 (救助人員1名、救急搬送人員1名)
33	救急 (一般負傷)	16分		
34	救助 (山岳)	6月3日 11時15分 43分	利根郡片品村戸倉 尾瀬ヶ原 龍宮小屋付近	68歳男性が木道を歩行中に転倒し、右足を負傷したものの。救助用担架で救出後、関係者1名を救助用縛帯で救出し、沼田市総合運動公園にて利根沼田広域消防本部救急隊に引き継ぐ。 (救助人員2名、救急搬送人員1名)
35	救急 (一般負傷)	32分		
36	火災 (林野)	6月5日 12時10分 2時間45分	藤岡市下日野地内	藤岡市総合運動公園を基点に、竹沼にて自給水により18回(8,750L)の散水を実施する。 また、1回の上空偵察を実施する。
37	救助 (その他)	6月5日 17時45分 1時間25分	中之条町平地内 一ノ瀬林道付近	77歳男性が登山中に道に迷ったもの。捜索活動を実施するが発見には至らず、日没のため活動終了し、帰隊する。
38	広域応援救急 (労災)	6月7日 16時50分 2時間15分	山梨県南アルプス市 北岳 北岳山荘	39歳女性が調理中に包丁で左手を負傷したものの。天候不良のため、双葉ヘリポートにて待機。天候回復後、山荘に設置されたヘリポートに着陸、介添えにより機内収容し、山梨県立中央病院に収容する。 (救急搬送人員1名)
39	救急 (一般負傷)	6月8日 8時50分 1時間00分	利根郡片品村戸倉 尾瀬ヶ原 山ノ鼻ビジターセンター付近	67歳女性が木道上を歩行中に足を滑らせ、右足首を負傷したものの。木道上に着陸し、背負って機内収容し、利根川河川広場にて利根沼田広域消防本部救急隊に引き継ぐ。 (救助人員1名、救急搬送人員1名)
40	救急 (その他)	6月8日 10時25分 1時間30分	群馬県立心臓血管センター	53歳女性の日本医科大学附属病院(東京都)への転院搬送。群馬県立心臓血管センター屋上ヘリポートにて傷病者を引き継ぎ、東京ヘリポートにて東京消防庁救急隊に引き継ぐ。 (救急搬送人員1名)
41	救助 (その他)	6月9日 11時45分 15分	前橋市石倉町 群馬大橋	29歳男性が群馬大橋から飛び降りたもの。救助用縛帯で救出し、前橋赤十字病院屋上ヘリポートにて病院関係者に引き継ぐ。 (救助人員1名、救急搬送人員1名)
42	救急 (自損)	25分		
43	救助 (その他)	6月10日 10時10分 70分	甘楽郡南牧村大塩沢 黒滝山トヤ山	6月9日に76歳男性が黒滝山からトヤ山のルートで登山に出かけ、行方不明になったもの。自力下山し、道路工事の関係者により保護。隊員1名が降下し、状態を確認するが、救急搬送の必要がないことから、富岡警察に引き継ぐ。